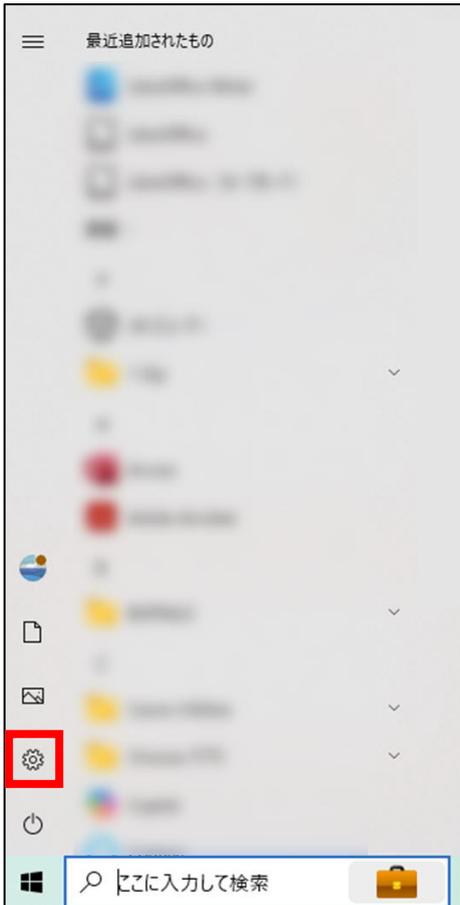


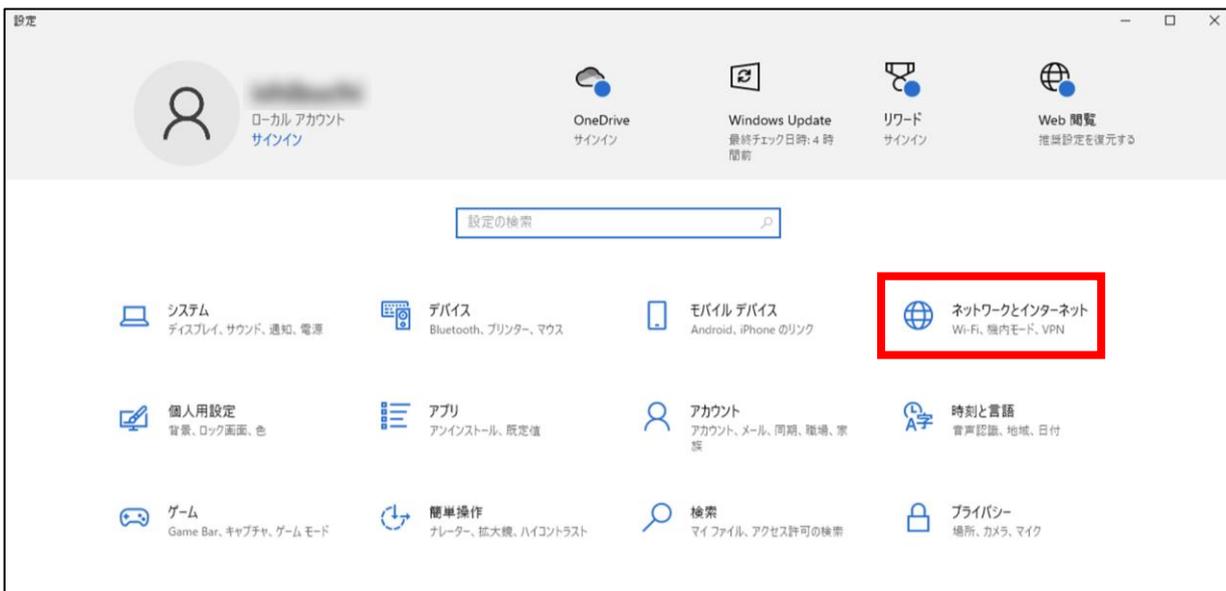
無線 LAN 接続マニュアル (Windows10 用)

作成日：2025/03/28

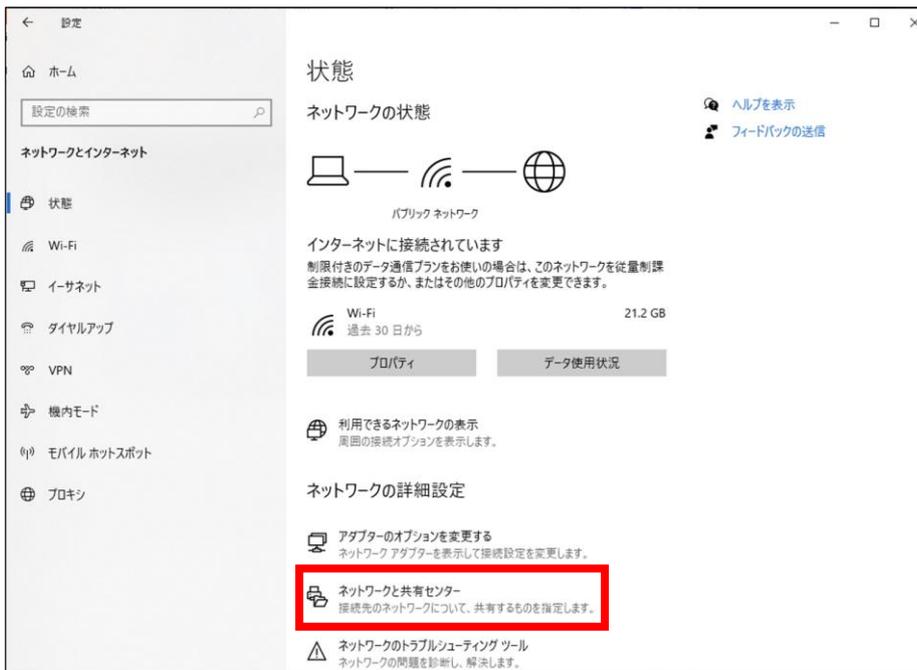
- ① Windows キーを押し、設定（歯車アイコン）をクリックします。



- ② 設定画面で、「ネットワークとインターネット」をクリックする。



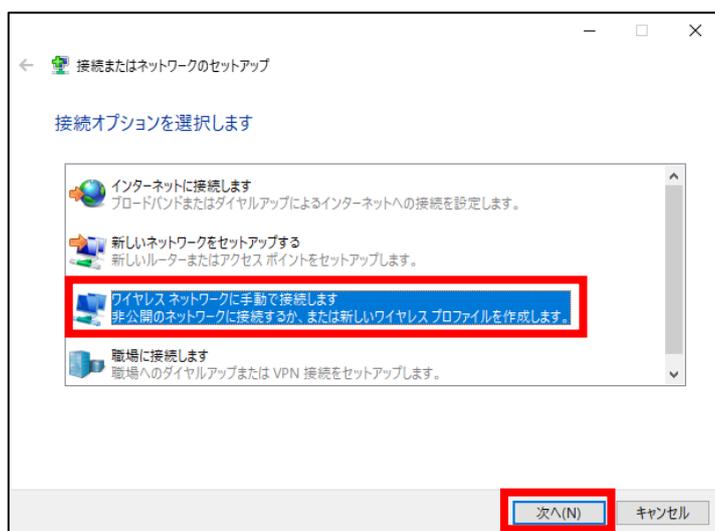
③ 「ネットワークと共有センター」をクリックする。



④ 「ネットワークと共有センター」で「新しい接続またはネットワークのセットアップ」を選択します。



⑤ 「ワイヤレス ネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑥ 以下の通りネットワーク情報を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。次の画面で「接続の設定を変更します」をクリックします。

ネットワーク名	SENSHUWL-X
セキュリティの種類	WPA2-エンタープライズ
暗号化の種類	AES

ワイヤレス ネットワークに手動で接続します

追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します

ネットワーク名(E): SENSHUWL-X

セキュリティの種類(S): WPA2-エンタープライズ

暗号化の種類(E): AES

セキュリティキー(K): 文字を非表示にする(H)

この接続を自動的に開始します(D)

ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する(O)

警告: 選択すると、このコンピュータのプライバシーが危険にさらされる可能性があります。

次へ(N) キャンセル

ワイヤレス ネットワークに手動で接続します

正常に SENSHU-X を追加しました

→ 接続の設定を変更します(H)
接続のプロパティを開き、設定を変更します。

- ⑦ 「セキュリティ」タブをクリックし、「ネットワークの認証方法の選択」で「Microsoft: 保護された EAP(PEAP)」が選択されている事を確認し、「選択」ボタンをクリックします。

SENSHU-X ワイヤレス ネットワークのプロパティ

接続 セキュリティ

名前: SENSHU-X

SSID: SENSHU-X

ネットワークの種類: アクセス ポイント

ネットワークの利用範囲: すべてのユーザー

このネットワークが接続範囲内に入ると自動的に接続する(M)

このネットワークに接続した状態で別のワイヤレス ネットワークを探す(L)

ネットワークが名前 (SSID) をブロードキャストしていない場合でも接続する(O)

OK キャンセル

SENSHU-X ワイヤレス ネットワークのプロパティ

接続 セキュリティ

セキュリティの種類(E): WPA2 - エンタープライズ

暗号化の種類(N): AES

ネットワークの認証方法の選択(Q): Microsoft: 保護された EAP (PEAP) **設定(S)**

ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(B)

詳細設定(Q)

OK キャンセル

⑧ 「保護された EAP のプロパティ」画面で以下の通り設定し、「OK」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Protected EAP Properties' dialog box. The following steps are indicated by callouts:

- 「証明書を検証してサーバーの ID を検証する」にチェックを入れる (Check 'Verify certificates and validate server ID')
- 「Security Communication RootCA2」にチェックを入れる (Check 'Security Communication RootCA2' in the trusted root certificates list)
- 「セキュリティで保護されたパスワード(EAP-MSCHAP V2)」を選択する (Select 'Security Protected Password (EAP-MSCHAP v2)' in the authentication method dropdown)
- 「構成(C)...」ボタンをクリックする (Click the 'Configure...' button)

The 'EAP MSCHAPv2 Properties' dialog box is also shown, with the callout: 「チェックを外す」 (Uncheck), pointing to the 'Windows logon name and password...' checkbox.

⑨ ⑦のセキュリティタブに戻り、「詳細設定」ボタンをクリックし、以下の通り設定を行います。

The screenshot shows the 'SENSHU-X Wireless Network Properties' dialog box with the 'Security' tab selected. The 'Detailed Settings' dialog box is also shown with the following callouts:

- 「802.1X の設定」タブの「認証モードを指定する」にチェックを入れ、「ユーザー認証」を選択する (Check 'Specify authentication mode' and select 'User authentication' in the 802.1X settings tab)

⑩ 「SENSHUWL-X ワイヤレス ネットワークのプロパティ」画面で「OK」ボタンをクリックし、次の「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」画面で「閉じる」ボタンをクリックします。

- ⑪ タスクトレイのネットワークアイコンをクリックし、「SENSHUWL-X」を選択して、「接続」ボタンをクリックします。「ユーザー名」と「パスワード」に情報科学センターのユーザーIDとパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。「SENSHUWL-X」に「接続済み、セキュリティ保護あり」と表示されれば、接続完了です。

